

短期ハイイールド・ボンド・ファンド

豪ドル建て(豪ドル買い予約付き)投資コース

米ドル建て(豪ドル買い予約付き)投資コース

豪ドル建て(豪ドル買い予約付き)投資コース 毎月分配型

米ドル建て(豪ドル買い予約付き)投資コース 毎月分配型

ケイマン諸島籍契約型外国投資信託／追加型(豪ドル建て／米ドル建て)

運用報告書 (全体版)

作成対象期間 第 6 期

(自:2016年3月1日
至:2016年7月8日
(早期償還日))

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、短期ハイイールド・ボンド・ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、2016年7月8日に早期償還致しましたので、ここに、運用状況をご報告申し上げます。

管理会社

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

ファンドの仕組みは、以下の通りです。

ファンド形態	ケイマン諸島籍契約型外国投資信託
信託期間	ファンドは、2011年9月15日より運用を開始し、管理会社が受託会社と協議の上、その裁量により存続期間の延長を決定しない限り、2021年9月14日に終了します。ただし、下記「繰上償還」に定めるいずれかの方法により当該日までに終了する場合を除きます。 ただし、ファンドは2016年7月8日に早期償還しました。
繰上償還	2021年9月14日より前において、いずれかの営業日において、ファンドの純資産価額が4,000万米ドル（もしくは相当額）を下回る場合には、受託会社と協議の上、管理会社の裁量により、または受益者集会の特別決議が可決された場合、ファンドは、終了することがあります。また、管理会社は、受託会社の同意を得て、信託証書の規定に従いつつでもファンドを終了することができます。ファンドの終了の場合、管理会社は、受益者に対して終了を通知し、すべての発行済受益証券を当該時点の受益証券1口当たり純資産価格で買い戻します。 ファンドは、以下のいずれかの場合に終了することができます。 (i) 受益者の特別決議により可決された場合 (ii) ファンドのケイマン諸島における規制ミューチュアル・ファンドとしてのケイマン諸島金融庁（CIMA）による許可が取り消されまたは不利に変更された場合 (iii) 受託会社と協議の上管理会社が、その裁量で、ファンドを継続することが現実的でなく、望ましくなく、または受益者の利益に反すると判断した場合 (iv) 受託会社が辞任した後、信託証書第34条に基づき適切な代替または後継受託会社を確保できない場合
運用方針	元本の保全および資産の流動性に適切に配慮しつつ、魅力的な利回りの達成を目指すことです。
主要投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファンドが投資することができる証券には、(1) 社債、(2) 国債、政府機関債および準政府債、(3) 国際機関債、(4) 転換社債、(5) デリバティブおよび(6) 米国証券規則144A/レギュレーションSに従って行われる募集によって販売される証券が含まれます（ただし、これらに限定されません）。 ・ ファンドは、主として、米ドル、ユーロおよび英ポンド建ての債券に投資することができます。 ・ ポートフォリオの目標平均格付は、スタンダード・アンド・プアーズ社によるCCC格以上またはムーディーズ社によるCaa2格以上です。両社間で異なる格付を付与されている場合には、その平均をとります。 ・ 投資対象となる個々の固定利付債は、原則として、購入時において、スタンダード・アンド・プアーズ社によるCCC格以上またはムーディーズ社によるCaa2格以上の格付を付与されていることを要します。これらの格付機関による格付が付与されていない場合、投資運用会社が前記格付と同等と判断する場合には、当該有価証券は、最低の格付要件を充足しているものとみなされます。 ・ ファンドが目標とする平均デュレーションは、原則として、3年未満に限定されます。
ファンドの運用方法	主として世界の短期ハイイールド債に投資し、また国債、政府機関債、準政府債、国際機関債および転換社債などのその他の債券に対しても投資機会をとらえて投資を行うことにより、その投資目的の達成を追求します。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファンドについて空売りされる有価証券の時価総額は、ファンドの純資産総額を超えないものとします。 ・ 借入れは、原則として、一時的なものに限り、かつ借入金の残高の総額がファンドの純資産総額の10%を超えない場合に限り、行うことができます。 ・ ファンドは、流動性に欠ける資産に対して投資を行いません。 ・ 一発行会社の有価証券へのファンドの投資総額が、その取得時においてファンドの純資産総額の10%を超える場合、原則として、当該発行会社の発行する有価証券に投資することができません。 ・ 原則として、一発行会社の発行済債務証券の10%を超えてファンドの資産を投資することができません。 ・ ファンドの資産は、株式または出資に対して投資されません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型／米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型 管理会社は、その裁量により、投資純益、実現および未実現純キャピタル・ゲインならびに分配可能資産から、2011年12月21日以降（または、管理会社が決定するこれより後の月以降）、毎月21日（または、当該日が営業日でない場合には翌営業日）に分配を宣言することができます。 ・ 豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース／米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 管理会社は、現在、分配を行うことを予定していません。

I. 設定から前期までの運用の経過

第1期（2011年9月15日（ファンドの運用開始日）～2012年2月29日）

① 運用総括

2011年9月15日（ファンドの運用開始日）から2012年2月29日の収益率は、以下の通りとなりました。

豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	5.31%
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	11.16%
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース毎月分配型	5.58%
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース毎月分配型	11.06%

（注）第1期から第5期までのファンドの収益率は、以下の算式で算出されています。

$$\text{収益率 (\%)} = 100 \times (a - b) / b$$

a = 会計年度末日の1口当たり純資産価格（当該期間の分配金の合計額を加えた額）

b = 当該会計年度の直前の会計年度末日の1口当たり純資産価格（分配前の額）

（第1会計年度の場合、豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コースおよび豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型は当初発行価格である100豪ドル、米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コースおよび米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型は当初発行価格である100米ドル）

② 市場概況

2011年9月15日から2012年2月29日までの期間において、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・米国キャッシュ・ペイ・ハイイールド・コンストレインド・インデックスで測定した米国ハイイールド債市場のリターンは、8.17%でした。2011年第4四半期のハイイールド債市場が回復に転じ、第3四半期の損失を取り戻して2012年に向けて好調な滑り出しを見せたことを主因に、リターンを上げました。米国の経済指標の回復を含む多数の要因が、市場を支えました。世界各国の金融当局が、緩和措置を講じ、米連邦準備制度理事会（Fed）が平成26年までの低金利政策維持を確約する一方、欧州中央銀行（ECB）は、欧州の流動性状況の緩和と銀行の資金調達支援に向け、3年間の長期リファイナンス・オペ（LTRO）を行いました。中国、日本、そして英国も、当期を通じ、金融刺激策を実施しました。また、ギリシャに対する1,300億ユーロの救済策が合意され、無秩序なデフォルトの可能性が後退するとの観測が浮上したことから、欧州の債務危機問題が安定化の兆しを示唆しました。

米国国債5年物利回りは僅か8bps^(※)の低下に留まりましたが、実際の利回りは、当期期初に激しく変動し、2011年10月下旬の1.20%から2012年1月末の0.70%まで、0.50%のレンジ内で推移しました。当期は概ね、リスク資産に優位な投資環境が形成され、ハイイールド債市場のスプレッド（国債に対する上乗せ金利幅）が、大幅に縮小しました。米国ハイイールド債インデックスのオプション調整後スプレッドは、約157bps縮小し、579bpsで当期末を迎えました。米国ハイイールド債の資産クラス全体のパフォーマンスは、国債と米国の投資適格社債を上回ったものの、株式には及びませんでした。発行市場は、2011年後半の軟調時を経て、2012年に地合が好転し、発行体の起債意欲が強まりました。当期後半の米国ハイイールド債は、非常に旺盛な投資意欲に恵まれ、投資家のリスク選好度の回復を追い風に、同資産クラスに巨額の資金が流入しました。

（※）100bps = 1%

信用格付毎に見たハイイールド債市場全般は、低格付債のリターンが高格付債を概ね上回りました。CCC格の債券の運用実績が最も高く、B格およびBB格のリターンを上回りました。業種セクター別では、テクノロジー、保険、自動車とメディアが発行する米国ハイイールド債銘柄が堅調に推移した一方、エネルギーと公益事業リターンが相対的に出遅れました。償還年限別に見たリターンは、年限を問わず、概ね好調でした。

③ 運用結果

当ファンドの運用戦略により、当期を通じて良好な運用成績を創出することができました。一方で、デュレーション（償還残存期間）を勘案した慎重な銘柄構成と、高格付債を中心とする運用が響いて、ハイイールド債市場全体のパフォーマンスを下回る結果となりました。

ファンドは、期初段階での投資の後、非常に銘柄を分散させたポートフォリオを維持しました。業種セクター別では、電気通信サービス、エネルギー、自動車、娯楽関連、金融機関、耐久消費財、非耐久消費財、素材産業、資本財と輸送を、組み入れました。ファンドは、グローバルなハイイールド債市場の構成を反映しつつ、リスク調整後ベースで欧州より米国を選好する方針を反映して、米国銘柄と米国のエクスポージャーを中心に運用を行いました。また、金利のデュレーションを、当期を通じて2.5年未満に抑え、当期末時点で1.5年としました。

第2期（2012年3月1日～2013年2月28日）

① 運用総括

2012年3月1日から2013年2月28日の収益率は、以下の通りとなりました。

豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	6.68%
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	1.03%
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース毎月分配型	6.69%
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース毎月分配型	0.76%

② 市場概況

2012年2月29日から2013年2月28日までの期間において、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・米国キャッシュ・ペイ・ハイイールド・コンストレインド・インデックスで測定した米国ハイイールド債市場のリターンは、11.74%でした。2012年後半から2013年初めにかけての好調な市況を主因に、リターンを上げました。米国の経済成長見通しの回復や世界各国の政策担当者により続けられている金融緩和政策を含む多数の要因が、市場を支えました。これを受けてリスク選好度が強まり、米国の歳出削減、不透明な政局や欧州のキプロスの金融支援を巡る懸念が市場から払拭されました。

米国国債5年物利回りは2012年3月の1.20%から2012年7月の0.55%まで、65bpsの取引レンジ内で変動した後、0.76%で当期末を迎えました。当期は概ね、リスク資産に優位な投資環境が形成され、ハイイールド債市場のスプレッド（国債に対する上乗せ金利幅）が、大幅に縮小しました。米国ハイイールド債インデックスのオプション調整後スプレッドは、約94bps縮小し、485bpsで当期末を迎えました。発行体が債務借換のためにハイイールド債に対する旺盛な起債意欲を示したため、発行市場は、当期を通じ、活況を呈しました。

信用格付毎に見たハイイールド債市場全般は、CCC格の低格付の債券の運用実績が最も高く、B格およびBB格のリターンを上回りました。業種セクター別では、保険と銀行が発行する米国ハイイールド債銘柄が概ね堅調に推移した一方、メディアと資本財が相対的に出遅れました。償還年限別に見たリターンは、年限を問わず、概ね好調でしたが、中・長期債のリターンが高くなりました。

③ 運用結果

当ファンドの運用戦略により、当期を通じて良好な運用成績を創出することができました。一方で、デュレーション（償還残存期間）を勘案した慎重な銘柄構成と、高格付債を中心とする運用が響いて、ハイイールド債市場全体のパフォーマンスを下回る結果となりました。

ファンドは、当期を通じて、非常に銘柄を分散させたポートフォリオを維持しました。業種セクター別では、電気通信サービス、エネルギー、自動車、娯楽関連、金融機関、耐久消費財、非耐久消費財、素材産業、資本財と輸送を、組み入れました。ファンドは、グローバルなハイイールド債市場の構成を反映しつつ、リスク調整後ベースで欧州より米国を選好する方針を反映し、米国銘柄と米国のエクスポージャーを中心に運用を行いました。また、金利のデュレーションを、当期を通じて相対的に短期化し、当期末時点で1.5年としました。

第3期（2013年3月1日～2014年2月28日）

① 運用総括

2013年3月1日から2014年2月28日の収益率は、以下の通りとなりました。

豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	4.94%
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	-8.32%
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース毎月分配型	4.65%
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース毎月分配型	-8.26%

② 市場概況

2013年2月28日から2014年2月28日までの期間において、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・米国キャッシュ・ペイ・ハイイールド・コンストレインド・インデックスで測定した米国ハイイールド債市場のリターンは、8.36%でした。当期後半を中心に、主要経済指標の回復を受け、米国経済見通しが好転したことを追い風に、当期のリスク資産が概ね堅調に推移したことが主に、リターンを押し上げました。当期の市場は、米連邦準備制度理事会（Fed）の量的緩和の縮小が当初懸念された5月と6月を除き、リスク選好意欲が旺盛で、市場は、米国政府機関の閉鎖や、連邦債務上限問題を巡る白熱の行方、量的緩和の縮小開始を一蹴する勢いで、上昇しました。

米国国債5年物のボラティリティ^(※)は過去最低ともいえる水準を続け、利回りは2013年4月につけた最低水準の0.68%目前まで低下した後、翌月に1.02%を回復し、1.50%で当期末を迎えました。当期は概ね、リスク資産に優位な投資環境が形成され、ハイイールド債市場のスプレッド（国債に対する上乗せ金利幅）が、縮小しました。米国ハイイールド債インデックスのオプション調整後スプレッドは、2013年2月の水準から115bps縮小し、370bpsで当期末を迎えました。発行体が、ハイイールド債に対する旺盛な投資家需要を利用して債務借換を行ったことを受け、発行市場は、当期を通じ、活況を呈しました。

(※) 有価証券などの価格変動制のことで、一般的には標準偏差で表すことが多い。

信用格付毎に見たハイイールド債市場全般では、CCC格の低格付の債券の運用実績が最も高く、B格およびBB格のリターンを上回りました。米国ハイイールド債市場では、幅広い業種セクターでプラスのリターンとなり、特に保険およびテクノロジーが最大の上昇となった一方で、電気通信および耐久消費財が相対的に出遅れました。償還年限別に見たリターンも、年限を問わず、概ね好調でしたが、特に中・長期債のリターンが高くなりました。

③ 運用結果

当ファンドの運用戦略により、当期を通じて良好な運用成績を創出することができました。しかし、デュレーション（償還残存期間）を勘案した慎重な銘柄構成と、高格付債を中心とする運用が響いて、ハイイールド債市場全体のパフォーマンスを下回る結果となりました。

ファンドは、当期を通じて、非常に銘柄を分散させたポートフォリオを維持しました。業種セクター別では、電気通信サービス、エネルギー、自動車、娯楽関連、金融機関、耐久消費財、非耐久消費財、素材産業、資本財と輸送を組み入れました。ファンドは、グローバルなハイイールド債市場の構成を反映しつつ、リスク調整後ベースで欧州より米国を選好する方針を反映し、米国銘柄と米国のエクスポージャーを中心に運用を行いました。また、当期を通じて金利のデュレーションを相対的に短期化し、当期末時点で1.5年としました。

第4期（2014年3月1日～2015年2月28日）

① 運用総括

2014年3月1日から2015年2月28日の収益率は、以下の通りとなりました。

豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	2.88%
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	-10.11%
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース毎月分配型	2.44%
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース毎月分配型	-9.37%

② 市場概況

2014年2月28日から2015年2月28日までの期間において、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・米国キャッシュ・ペイ・ハイイールド・コンストレインド・インデックスで測定した米国ハイイールド債市場のリターンは、2.77%でした。期初段階では、比較的好調でしたが、夏場に入ると、地政学上の懸念が台頭し、リスク資産のボラティリティが上昇しました。その後も、11月には、米連邦準備制度理事会（FRB）による資産買入れが近々終了するとの懸念が投資家の間で生じました。また、石油輸出国機構（OPEC）の定例総会において明確な結論が出なかったことを背景に、原油価格が下落に転じ、このトレンドが、2015年初めの数か月まで続きました。クレジット債市場は、2014年末は不振でしたが、終始軟調なエネルギー・セクターとは対照的に、国債が堅調なパフォーマンスを収めたことを支えに、2015年1月に上昇に転じました。

米国国債5年物は、ボラティリティが終始高く、2015年1月に過去最低水準の1.15%に迫った後、翌月の期末に1.50%に戻りました。当期は全般的に、ボラティリティの上昇局面が散見されました。スプレッドは、当期序盤は概ね安定していましたが、その後、次第に拡大し、原油価格の下落が続いた12月半ばに、過去最高水準の564bpsに拡大しました。その後、スプレッドは2月末までに100bps超縮小しました。米国ハイイールド債インデックスのオプション調整後スプレッドは、2014年2月末の水準から69bps拡大し、439bpsで当期末を迎えました。発行体、ハイイールド債に対する旺盛な投資家需要を利用して債務借換を行ったことを受け、発行市場は、当期を通じ、活況を呈しました。

信用格付毎に見たハイイールド債市場全般では、BB格の低格付の債券の運用実績が最も高く、B格およびCCC格のリターンを上回りました。業種セクター別では、銀行、公益事業とテクノロジーが際立って堅調で、エネルギーおよび娯楽関連を除くすべての業種セクターが、プラスのリターンを収めました。償還年限別に見たリターンも、年限を問わず、概ね好調でしたが、長期債のリターンが、中・短期債のリターンを上回りました。

③ 運用結果

ファンドは、当期を通じて、非常に銘柄を分散させたポートフォリオを維持しました。業種セクター別では、電気通信サービス、エネルギー、自動車、娯楽関連、金融機関、耐久消費財、非耐久消費財、素材産業、資本財と輸送を組み入れました。ファンドは、グローバルなハイイールド債市場の構成を反映しつつ、リスク調整後ベースで欧州より米国を選好する方針を反映し、米国銘柄と米国のエクスポージャーを中心に運用を行いました。また、当期を通じて金利のデュレーションを相対的に短期化し、当期末時点で1.8年としました。

第5期（2015年3月1日～2016年2月29日）

① 運用総括

2015年3月1日から2016年2月29日の収益率は、以下の通りとなりました。

豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	-2.54%
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	-10.89%
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース毎月分配型	-2.38%
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース毎月分配型	-10.53%

② 市場概況

2015年3月1日から2016年2月29日までの期間において、バンク・オブ・アメリカ・米国キャッシュ・ペイ・ハイイールド・コンストレインド・インデックスで測定した米国ハイイールド債市場のリターンは、金利の上昇と投資家のリスク回避姿勢の高まりを受けたスプレッドの拡大などから-8.40%となりました。

期初の米国ハイイールド債市場は、米国の早期利上げ観測の後退や企業の好決算などが支援材料となり上昇基調で推移しましたが、6月以降は、欧州債利回りの急上昇をきっかけに世界的に金利が上昇したこと、中国株式市場の急落、原油価格の下落などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから米国ハイイールド債市場は下落しました。期の後半に入ると、中国人民元の切り下げや世界経済の減速感の強まり、原油価格の下落などからスプレッドが拡大し、米国ハイイールド債市場は一段と下落しました。その後、米国の利上げ観測が後退したこと、欧州の追加金融緩和期待、中国の利下げなどを受け投資家心理が回復し、上昇する局面もありましたが、11月以降は、世界経済減速懸念の強まり、米国の利上げに対する警戒感などから下落基調が続きました。2016年以降も、世界的な株安や原油価格の一層の下落、欧州の銀行の経営不安が浮上したことなどから投資家心理が悪化し、スプレッドの拡大を伴いながら米国ハイイールド債市場は続落しました。期の終盤には、原油価格の回復や欧州での追加金融緩和期待、日銀のマイナス金利導入などを受けて米国ハイイールド債券市場は上昇に転じましたが、期を通じては、前期末の水準を下回る結果となりました。

③ 運用結果

ファンドは、市場のボラティリティが非常に高まった当期を通じて、業種・銘柄を分散させたポートフォリオを維持しました。セクター別では、電気通信サービス、エネルギー、自動車、娯楽関連、金融機関など幅広いセクターに分散投資を行いました。デュレーションについては、当期を通じて短期化することで金利リスクを抑制し、格付け別では、相対的に格付けの高い銘柄の比率を高めた運用を行いました。また、国別では、米国の発行体を中心に運用を行いました。

II. 当期の運用の経過等

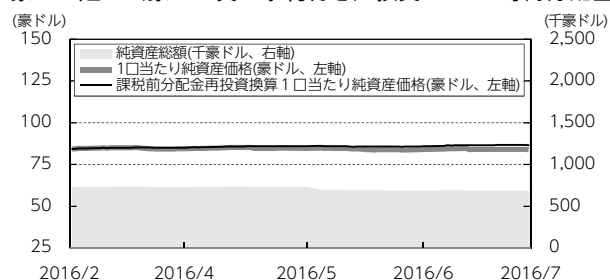
(1) 運用の経過

■ 1口当たり純資産価格等の推移について

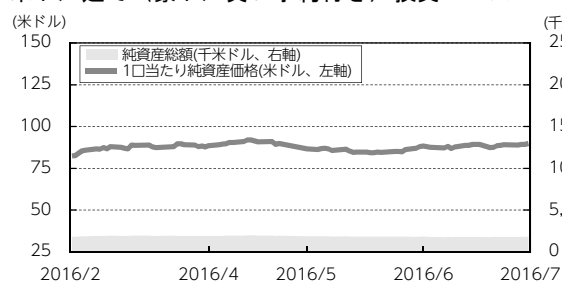
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース



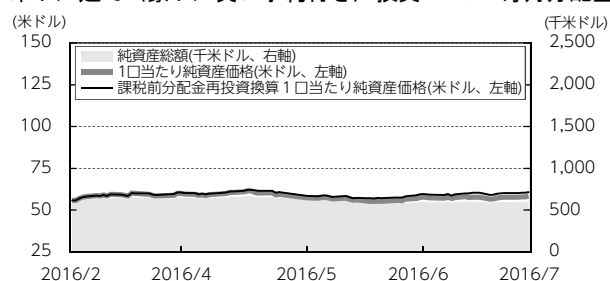
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型



米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース



米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型



- (注1) 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。
 (注2) 1口当たり分配金合計額は、税引前の1口当たり分配金の合計額を記載しています。以下同じです。
 (注3) 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
 (注4) 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、第5期末の1口当たり純資産価格を起点として指数化しています。
 (注5) グラフ中の純資産総額は、各コースの純資産総額を表示しています。
 (注6) 豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コースおよび米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コースは、上記期間中に分配金の支払を行っていないため、課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格を表示していません。
 (注7) ファンドにベンチマークは設定されていません。
 (注8) 本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入して記載しています。したがって、合計の数字が一致しない場合があります。また、円貨への換算は、本書中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入して記載しています。したがって、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

当期は、原油価格の回復や米国の利上げ先送り観測の高まり、欧州や日本での金融緩和の継続などが米国ハイイールド債券市場の金利低下（価格の上昇）とスプレッドの縮小を促し米国ハイイールド債市場が好調に推移したこと、また保有債券からの利金の確保などが、1口当たり純資産価格の上昇要因となりました。

■分配金について

当期（2016年3月1日～2016年7月8日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ以下のとおりです。なお、以下の表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース

該当事項はありません。

米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース

該当事項はありません。

豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型

（金額：豪ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 ^(注2)
2016年3月22日	84.51	0.65 (0.76%)	1.09
2016年4月21日	84.68	0.65 (0.76%)	0.82
2016年5月23日	83.83	0.65 (0.77%)	-0.20
2016年6月21日	83.93	0.65 (0.77%)	0.75
2016年7月8日	83.97	該当事項はありません。	0.04

（注1）「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率（%）=100×a/b

a=当該分配落日における1口当たり分配金額

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額
以下同じです。

（注2）「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

c=当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格
以下同じです。

（注3）2016年3月22日の直前の分配落日（2016年2月22日）における1口当たり純資産価格は、84.07豪ドルでした。

米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率)	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額
2016年3月22日	59.48	0.63 (1.05%)	3.83
2016年4月21日	60.57	0.63 (1.03%)	1.72
2016年5月23日	55.40	0.63 (1.12%)	-4.54
2016年6月21日	57.45	0.63 (1.08%)	2.68
2016年7月8日	58.20	該当事項はありません。	0.75

（注）2016年3月22日の直前の分配落日（2016年2月22日）における1口当たり純資産価格は、56.28米ドルでした。

■投資環境について

2016年3月1日から2016年7月8日までの期間において、バンク・オブ・アメリカ・米国キャッシュ・ペイ・ハイイールド・コンストレインド・インデックスで測定した米国ハイイールド債市場のリターンは、金利の低下と投資家のリスク選好姿勢の回復を受けたスプレッドの縮小などから+12.0%となりました。

当期の米国ハイイールド債市場は、期の前半は、原油価格の回復や、米連邦準備制度理事会（FRB）が利上げに慎重な姿勢を見せたこと、企業の好業績などから投資家のリスク選好姿勢が高まり、スプレッドの縮小を伴いながら上昇（金利は低下）しました。期の後半は、世界経済減速懸念や英国の欧州連合（EU）離脱懸念から一時的に下落する局面もあったものの、弱い米雇用統計などを受けて米国の利上げ観測が後退したこと、欧州や日本が金融緩和継続の姿勢を示したことなどから世界的に利回りが低下し、米国ハイイールド債市場は上昇基調を維持したまま期末を迎えました。

■ポートフォリオについて

ファンドは、期初から5月末まで、業種・銘柄を分散させたポートフォリオを維持しました。セクター別では、通信、素材、娯楽関連、資本財、銀行など幅広いセクターに分散投資を行いました。格付け別では、相対的に格付けの高い銘柄の比率を高めた運用を行い、国別では、米国の発行体を中心に運用を行いました。一方で、償還に向けて現金化を進めた結果、デュレーションは期を通じて短期化しました。また、6月の上旬には、保有有価証券をすべて売却し、安定運用に切り替えました。

■投資の対象とする有価証券の主な銘柄

当期末現在における有価証券等の組入れはありません。

(2) 費用の明細

項目	項目の概要	
管理報酬（副管理報酬を含む）、保管報酬、管理事務代行報酬および名義書換事務代行報酬	合計で純資産総額の年率0.13%（四半期毎に後払い）	信託証書に定める管理会社、保管会社、管理事務代行会社および名義書換事務代行会社としての業務の対価
受託報酬	純資産総額の年率0.01%（四半期毎に後払い）ただし、ファンドに関する最低年間受託報酬を10,000米ドルとします。	信託証書に定める受託会社としての業務の対価
投資運用報酬	純資産総額の年率0.80%（四半期毎に後払い）	ファンドの投資運用業務の対価
販売報酬	クラスA受益証券の純資産総額の年率0.60%（四半期毎に後払い）	投資者からの申込または買戻請求を管理会社に取り次ぐ等の業務の対価
代行協会員報酬	クラスA受益証券の純資産総額の年率0.20%（四半期毎に後払い）	ファンド証券の純資産価格の公表を行い、またファンド証券に関する目論見書、決算報告書その他の書類を販売会社に交付する等の業務の対価
その他の費用（当期）	1.05%	設立費償却、弁護士報酬、立替費用、印刷費用、報告書作成費用、専門家報酬、副保管報酬等

(注) 各報酬については、目論見書に定められている料率を記しています。「その他の費用（当期）」には運用状況等により変動するものや実費と異なる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

Ⅲ. 直近6期の運用実績

(1) 純資産の推移

下記各会計年度末および第6会計年度中における各月末の純資産の推移は、以下の通りです。

	純資産総額		クラス	1口当たり純資産価格	
	米ドル	百万円		米ドル/豪ドル	円
第1会計年度末 (2012年2月末日)	38,007,679.12	3,985	豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	105.31豪ドル	8,382
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	111.16米ドル	11,656
			豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	103.63豪ドル	8,248
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	109.17米ドル	11,448
第2会計年度末 (2013年2月末日)	28,878,769.07	3,028	豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	112.34豪ドル	8,941
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	112.30米ドル	11,776
			豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	102.76豪ドル	8,179
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	102.44米ドル	10,742
第3会計年度末 (2014年2月末日)	20,727,892.33	2,174	豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	117.89豪ドル	9,383
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	102.96米ドル	10,796
			豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	99.74豪ドル	7,938
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	86.42米ドル	9,062
第4会計年度末 (2015年2月末日)	14,139,088.44	1,483	豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	121.29豪ドル	9,653
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	92.55米ドル	9,705
			豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	94.37豪ドル	7,511
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	70.76米ドル	7,420

第5会計年度末 (2016年2月末日)	8,498,008.89	891	豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	118.21豪ドル	9,408
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	82.47米ドル	8,648
			豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	84.32豪ドル	6,711
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	55.75米ドル	5,846
第6会計年度末 (2016年7月8日)	8,164,610.28	856	豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	119.59豪ドル	9,518
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	89.89米ドル	9,426
			豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	83.97豪ドル	6,683
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	58.20米ドル	6,103
2016年3月末日	9,053,547.83	949	豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	119.39豪ドル	9,502
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	89.68米ドル	9,404
			豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	84.48豪ドル	6,724
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	59.98米ドル	6,290
4月末日	8,879,100.25	931	豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	120.77豪ドル	9,612
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	89.91米ドル	9,428
			豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	84.79豪ドル	6,748
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	59.52米ドル	6,241
5月末日	8,257,127.51	866	豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	120.39豪ドル	9,582
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース	85.14米ドル	8,928
			豪ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	83.86豪ドル	6,674
			米ドル建て(豪ドル買い 予約付き)投資コース 毎月分配型	55.73米ドル	5,844

6月末日	8,064,046.40	846	豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	119.75豪ドル	9,531
			米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	88.76米ドル	9,307
			豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	84.08豪ドル	6,692
			米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	57.47米ドル	6,026
7月8日	8,164,610.28	856	豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	119.59豪ドル	9,518
			米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	89.89米ドル	9,426
			豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	83.97豪ドル	6,683
			米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	58.20米ドル	6,103

(注) 米ドルおよび豪ドルの円換算額は、2016年10月31日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=104.86円、1豪ドル=79.59円）によります。以下同じです。

(2) 分配の推移

下記会計年度における月次分配金（税引前）の単純合計および2016年3月から2016年7月までの期間の各月の1口当たりの分配金（税引前）の推移は、以下の通りです。

豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース
該当事項はありません。

米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース
該当事項はありません。

豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型

	分配金（1口当たり）	
	豪ドル	円
第1会計年度 (2011年9月15日～2012年2月29日)	1.95	155
第2会計年度 (2012年3月1日～2013年2月28日)	7.80	621
第3会計年度 (2013年3月1日～2014年2月28日)	7.80	621
第4会計年度 (2014年3月1日～2015年2月28日)	7.80	621
第5会計年度 (2015年3月1日～2016年2月29日)	7.80	621
第6会計年度 (2016年3月1日～2016年7月8日)	2.60	207
2016年3月	0.65	51.73
4月	0.65	51.73
5月	0.65	51.73
6月	0.65	51.73
7月	—	—

米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型

	分配金（1口当たり）	
	米ドル	円
第1会計年度 (2011年9月15日～2012年2月29日)	1.89	198
第2会計年度 (2012年3月1日～2013年2月28日)	7.56	793
第3会計年度 (2013年3月1日～2014年2月28日)	7.56	793
第4会計年度 (2014年3月1日～2015年2月28日)	7.56	793
第5会計年度 (2015年3月1日～2016年2月29日)	7.56	793
第6会計年度 (2016年3月1日～2016年7月8日)	2.52	264
2016年3月	0.63	66.06
4月	0.63	66.06
5月	0.63	66.06
6月	0.63	66.06
7月	—	—

(3) 販売及び買戻しの実績

下記会計年度における販売および買戻しの実績ならびに下記会計年度末日現在の発行済口数は、以下の通りです。

豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース

会計年度	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度 (2011年9月15日～2012年2月29日)	79,393.755 (79,393.755)	2,956.278 (2,956.278)	76,437.477 (76,437.477)
第2会計年度 (2012年3月1日～2013年2月28日)	93,744.780 (93,744.780)	40,232.492 (40,232.492)	129,949.765 (129,949.765)
第3会計年度 (2013年3月1日～2014年2月28日)	40,655.674 (40,655.674)	53,437.741 (53,437.741)	117,167.698 (117,167.698)
第4会計年度 (2014年3月1日～2015年2月28日)	25,053.074 (25,053.074)	46,336.754 (46,336.754)	95,884.018 (95,884.018)
第5会計年度 (2015年3月1日～2016年2月29日)	5,040.167 (5,040.167)	34,945.486 (34,945.486)	65,978.699 (65,978.699)
第6会計年度 (2016年3月1日～2016年7月8日)	0.000 (0.000)	8,016.871 (8,016.871)	57,961.828 (57,961.828)

(注1) () の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。以下同じです。

(注2) 第1会計年度の販売口数には、当初募集期間中の販売口数を含みます。以下同じです。

米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース

会計年度	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度 (2011年9月15日～2012年2月29日)	168,476.793 (168,476.793)	8,420.035 (8,420.035)	160,056.758 (160,056.758)
第2会計年度 (2012年3月1日～2013年2月28日)	11,516.966 (11,516.966)	61,878.240 (61,878.240)	109,695.484 (109,695.484)
第3会計年度 (2013年3月1日～2014年2月28日)	1,687.368 (1,687.368)	46,282.394 (46,282.394)	65,100.458 (65,100.458)
第4会計年度 (2014年3月1日～2015年2月28日)	288.491 (288.491)	26,560.149 (26,560.149)	38,828.800 (38,828.800)
第5会計年度 (2015年3月1日～2016年2月29日)	1,191.487 (1,191.487)	18,107.644 (18,107.644)	21,912.643 (21,912.643)
第6会計年度 (2016年3月1日～2016年7月8日)	46.031 (46.031)	1,778.528 (1,778.528)	20,180.146 (20,180.146)

豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型

会計年度	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度 (2011年9月15日～2012年2月29日)	1,970.375 (1,970.375)	0 (0)	1,970.375 (1,970.375)
第2会計年度 (2012年3月1日～2013年2月28日)	3,420.350 (3,420.350)	368.283 (368.283)	5,022.442 (5,022.442)
第3会計年度 (2013年3月1日～2014年2月28日)	3,665.208 (3,665.208)	914.254 (914.254)	7,773.396 (7,773.396)
第4会計年度 (2014年3月1日～2015年2月28日)	3,627.772 (3,627.772)	2,465.602 (2,465.602)	8,935.566 (8,935.566)
第5会計年度 (2015年3月1日～2016年2月29日)	1,032.957 (1,032.957)	1,312.206 (1,312.206)	8,656.317 (8,656.317)
第6会計年度 (2016年3月1日～2016年7月8日)	11.844 (11.844)	480.464 (460.464)	8,187.697 (8,187.697)

米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型

会計年度	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度 (2011年9月15日～2012年2月29日)	7,993.472 (7,993.472)	175.276 (175.276)	7,818.196 (7,818.196)
第2会計年度 (2012年3月1日～2013年2月28日)	3,890.073 (3,890.073)	1,047.125 (1,047.125)	10,661.144 (10,661.144)
第3会計年度 (2013年3月1日～2014年2月28日)	1,593.335 (1,593.335)	956.890 (956.890)	11,297.589 (11,297.589)
第4会計年度 (2014年3月1日～2015年2月28日)	1,265.599 (1,265.599)	1,429.838 (1,429.838)	11,133.350 (11,133.350)
第5会計年度 (2015年3月1日～2016年2月29日)	201.665 (201.665)	494.704 (494.704)	10,840.311 (10,840.311)
第6会計年度 (2016年3月1日～2016年7月8日)	0.000 (0.000)	473.497 (473.497)	10,366.814 (10,366.814)

IV. ファンドの経理状況

財務諸表

- a. ファンドの2016年3月1日から2016年7月8日（償還日）までの期間の日本語の財務書類は、ルクセンブルグにおいて一般に認められる会計原則に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b. ファンドの原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるプライスウォーターハウスクーパース ケイマン諸島から監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c. ファンドの原文の財務書類は、米ドルで表示されている。なお、各クラス受益証券の情報に関しては、下記の通貨で表示されている。

- | | |
|--|-------|
| 1) クラスA受益証券－豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース | : 豪ドル |
| 2) クラスA受益証券－米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース | : 米ドル |
| 3) クラスA受益証券－豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース
毎月分配型 | : 豪ドル |
| 4) クラスA受益証券－米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース
毎月分配型 | : 米ドル |

日本語の財務書類には、主要な金額について、下記に掲げた各通貨の平成28年10月31日現在における株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値を使用して換算された円換算額が併記されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

- | | | |
|-------|---|----------|
| 1 米ドル | = | 104.86 円 |
| 1 豪ドル | = | 79.59 円 |

独立監査人報告書

短期ハイイールド・ボンド・ファンドの受託会社としての
CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド御中

我々は、添付の短期ハイイールド・ボンド・ファンド（以下「ファンド」という。）の財務書類、すなわち、2016年7月8日（償還日）現在の純資産計算書ならびに2016年3月1日から2016年7月8日（償還日）までの期間の運用計算書および純資産変動計算書、ならびに重要な会計方針の概要およびその他の説明情報から成る注記の監査を行った。

財務書類に関する経営陣の責任

経営陣は、ルクセンブルグにおいて投資信託に適用ある一般に認められた会計原則に準拠して、真実かつ公正に表示された財務書類の作成および不正によるか誤謬によるかを問わず、重大な虚偽記載のない財務書類の作成に必要であると経営陣が判断する内部統制について責任を負っている。

監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいてこれらの財務書類について意見を表明することである。我々は、国際監査基準に準拠して監査を行った。当該基準は、財務書類に重大な虚偽記載がないかどうかについての合理的な保証を得るために、我々が倫理規定に従い、監査を計画し実施することを求めている。

監査は、財務書類上の金額および開示内容に関する監査証拠を得るための手続の実施を含んでいる。不正によるか誤謬によるかを問わず、財務書類の重大な虚偽記載のリスク評価を含む、選択された手続は監査人の判断に依拠する。これらのリスク評価を行うにあたり、監査人は、事業体による真実かつ公正に表示された財務書類の作成に関する内部統制を考慮に入れるが、これは状況に照らして適切である監査手続を策定するためであって、事業体の内部統制の有効性についての意見を表明することが目的ではない。監査は、経営陣が採用した会計方針の適切性および行われた会計上の見積りの合理性についての評価も含め、全体としての財務書類の表示を検討することを含んでいる。

我々は、我々が入手した監査証拠が、我々の監査意見表明のための基礎を得るのに十分かつ適切であると判断している。

意見

我々は、財務書類が、ルクセンブルグにおいて投資信託に適用ある一般に認められた会計原則に準拠して、短期ハイイールド・ボンド・ファンドの2016年7月8日（償還日）現在の財政状態ならびに2016年3月1日から2016年7月8日（償還日）までの期間におけるファンドの運用実績および純資産の変動を真実かつ公正に表示しているものと認める。

強調事項

我々は、2016年5月10日付の受託会社および管理会社の合同書面決議に従って、ファンドのすべての受益証券が、2016年7月8日現在の受益証券1口当たりの純資産価格で強制的に買戻されたことを述べている財務書類に対する注記2および14に着目する。ファンドは同日付で償還された。したがって、注記2で述べているように、添付の財務書類は清算会計基準で作成されている。当該事項に関して、我々の意見を限定するものではない。

プライスウォーターハウスクーパース
ケイマン諸島
2016年11月15日



Independent Auditor's Report

To CIBC Bank and Trust Company (Cayman) Limited solely in its capacity as trustee of Short Duration High Yield Bond Fund

We have audited the accompanying financial statements of Short Duration High Yield Bond Fund (the "Trust"), which comprise the statement of net assets as at July 8, 2016 (termination date), and the statement of operations and changes in net assets for the period from March 1, 2016 to July 8, 2016 (termination date), and notes, comprising a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

Management's Responsibility for the Financial Statements

Management is responsible for the preparation of financial statements that give a true and fair view in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg applicable to investment funds, and for such internal control as management determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Auditor's Responsibility

Our responsibility is to express an opinion on these financial statements based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance about whether the financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the financial statements. The procedures selected depend on the auditor's judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the auditor considers internal control relevant to the entity's preparation of financial statements that give a true and fair view in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by management, as well as evaluating the overall presentation of the financial statements.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the financial statements give a true and fair view of the financial position of Short Duration High Yield Bond Fund as at July 8, 2016 (termination date), and of the results of its operations and changes in its net assets for the period from March 1, 2016 to July 8, 2016 (termination date) in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg applicable to investment funds.

Emphasis of Matter

We draw attention to notes 2 and 14 to the financial statements, which indicate that following the joint written resolution of the Trustee and Manager dated May 10, 2016, all units of the Trust have been compulsorily repurchased at the Net Assets Value per unit on July 8, 2016. The Trust has been terminated with effect on the same day. Therefore, as indicated in note 2, the accompanying financial statements have been prepared on a liquidation basis of accounting. Our opinion is not qualified in respect of this matter.

November 15, 2016

PricewaterhouseCoopers, 18 Forum Lane, Camana Bay, P.O. Box 258, Grand Cayman, Cayman Islands, KY1- 1104, T: +1 (345) 949 7000, F: +1 (345) 949 7352, www.pwc.com/ky

(1) 貸借対照表

短期ハイイールド・ボンド・ファンド
純資産計算書
2016年7月8日（償還日）現在

	米ドル	千円
資 産		
銀行預金（注2）	8,264,977.86	866,666
未収利息（注2）	1,670.82	175
資産合計	8,266,648.68	866,841
負 債		
未払費用（注3）	(102,038.40)	(10,700)
負債合計	(102,038.40)	(10,700)
純資産総額	8,164,610.28	856,141
発行済受益証券口数		
クラスA受益証券		
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	57,961.828 口	
クラスA受益証券		
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	20,180.146 口	
クラスA受益証券		
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	8,187.697 口	
クラスA受益証券		
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	10,366.814 口	
受益証券1口当り純資産価格		
クラスA受益証券		
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース（豪ドル表示）	119.59 豪ドル	9,518 円
クラスA受益証券		
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース（米ドル表示）	89.89 米ドル	9,426 円
クラスA受益証券		
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型（豪ドル表示）	83.97 豪ドル	6,683 円
クラスA受益証券		
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型（米ドル表示）	58.20 米ドル	6,103 円

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

(2) 損益計算書

短期ハイイールド・ボンド・ファンド
運用計算書および純資産変動計算書
2016年3月1日から2016年7月8日（償還日）までの期間

	米ドル	千円
期首現在純資産	8,498,008.89	891,101
収 益		
銀行預金利息（注2）	5,539.39	581
債券利息、純額（注2）	140,564.10	14,740
その他の収益	3,587.49	376
収益合計	149,690.98	15,697
費 用		
代行協会員報酬（注11）	(6,322.12)	(663)
設立費償却（注2）	(21,013.00)	(2,203)
販売報酬（注10）	(18,966.33)	(1,989)
投資運用報酬（注6）	(24,374.58)	(2,556)
管理報酬、保管報酬、管理事務代行報酬 および名義書換事務代行報酬（注9）	(3,290.60)	(345)
その他の費用（注4）	(38,212.64)	(4,007)
専門家報酬	(20,970.77)	(2,199)
副保管報酬	(5,380.53)	(564)
副管理報酬（注7）	(670.31)	(70)
受託報酬（注8）	(3,544.56)	(372)
費用合計	(142,745.44)	(14,968)
投資純利益	6,945.54	728
投資有価証券にかかる実現純損失（注2）	(483,483.01)	(50,698)
通貨および為替予約契約にかかる実現純利益（注2）	394,736.72	41,392
当期実現純損失	(88,746.29)	(9,306)
未実現純評価損益の変動：		
－投資有価証券	596,568.44	62,556
－為替予約契約（注2）	(122,997.64)	(12,898)
－その他の資産および負債の外国為替換算（注2）	243,003.58	25,481
	716,574.38	75,140
運用の結果による純資産の増加	634,773.63	66,562

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

	米ドル	千円
発行		
クラスA受益証券		
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	4,100.00	430
クラスA受益証券		
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	722.05	76
買戻し		
クラスA受益証券		
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	(719,126.83)	(75,408)
クラスA受益証券		
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	(154,343.97)	(16,185)
クラスA受益証券		
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	(29,677.09)	(3,112)
クラスA受益証券		
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	(26,307.49)	(2,759)
分配金（注13）		
クラスA受益証券		
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	(16,519.62)	(1,732)
クラスA受益証券		
米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	(27,019.29)	(2,833)
	(968,172.24)	(101,523)
期末現在純資産	8,164,610.28	856,141

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

短期ハイイールド・ボンド・ファンド
受益証券口数の変動（未監査）

	2016年3月1日から 2016年7月8日（償還日） までの期間	2016年2月29日に 終了した年度	2015年2月28日に 終了した年度
	口	口	口
クラスA 受益証券			
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース			
期首現在発行済受益証券口数	65,978.699	95,884.018	117,167.698
発行受益証券口数	-	5,040.167	25,053.074
買戻受益証券口数	(8,016.871)	(34,945.486)	(46,336.754)
期末現在発行済受益証券口数	57,961.828	65,978.699	95,884.018
クラスA 受益証券			
米ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース			
期首現在発行済受益証券口数	21,912.643	38,828.800	65,100.458
発行受益証券口数	46.031	1,191.487	288.491
買戻受益証券口数	(1,778.528)	(18,107.644)	(26,560.149)
期末現在発行済受益証券口数	20,180.146	21,912.643	38,828.800
クラスA 受益証券			
豪ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース 毎月分配型			
期首現在発行済受益証券口数	8,656.317	8,935.566	7,773.396
発行受益証券口数	11.844	1,032.957	3,627.772
買戻受益証券口数	(480.464)	(1,312.206)	(2,465.602)
期末現在発行済受益証券口数	8,187.697	8,656.317	8,935.566
クラスA 受益証券			
米ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース 毎月分配型			
期首現在発行済受益証券口数	10,840.311	11,133.350	11,297.589
発行受益証券口数	-	201.665	1,265.599
買戻受益証券口数	(473.497)	(494.704)	(1,429.838)
期末現在発行済受益証券口数	10,366.814	10,840.311	11,133.350

短期ハイールド・ボンド・ファンド
統計情報 (未監査)

	2016年3月1日から 2016年7月8日 (償還日) までの期間	2016年2月29日に 終了した年度	2015年2月28日に 終了した年度
クラスA 受益証券			
豪ドル建て (豪ドル買い予約付き) 投資コース	119.59 豪ドル	118.21 豪ドル	121.29 豪ドル
期末現在1口当たり純資産価格 (豪ドル表示)	9,518 円	9,408 円	9,653 円
純資産総額 (豪ドル表示)	6,931,552.58 豪ドル	7,799,373.72 豪ドル	11,629,526.60 豪ドル
		620,752 千円	925,594 千円
クラスA 受益証券			
米ドル建て (豪ドル買い予約付き) 投資コース	89.89 米ドル	82.47 米ドル	92.55 米ドル
期末現在1口当たり純資産価格 (米ドル表示)	9,426 円	8,648 円	9,705 円
純資産総額 (米ドル表示)	1,813,952.97 米ドル	1,807,093.71 米ドル	3,593,595.36 米ドル
		189,492 千円	376,824 千円
クラスA 受益証券			
豪ドル建て (豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	83.97 豪ドル	84.32 豪ドル	94.37 豪ドル
期末現在1口当たり純資産価格 (豪ドル表示)	6,683 円	6,711 円	7,511 円
純資産総額 (豪ドル表示)	687,544.84 豪ドル	729,888.88 豪ドル	843,277.28 豪ドル
	54,722 千円	58,092 千円	67,116 千円
クラスA 受益証券			
米ドル建て (豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	58.20 米ドル	55.75 米ドル	70.76 米ドル
期末現在1口当たり純資産価格 (米ドル表示)	6,103 円	5,846 円	7,420 円
純資産総額 (米ドル表示)	603,301.20 米ドル	604,332.77 米ドル	787,849.25 米ドル
	63,262 千円	63,370 千円	82,614 千円

短期ハイイールド・ボンド・ファンド

財務書類に対する注記

2016年7月8日（償還日）現在

注1 概要

短期ハイイールド・ボンド・ファンド（以下「ファンド」という。）は、2011年8月2日付の信託証書により、ケイマン諸島の法律に基づき設立されたオープン・エンド型の免除ユニット・トラストである。ファンドは、ケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づき登録されている。

2016年7月8日（償還日）現在、ファンドは以下のクラス受益証券を有していた。

クラスA受益証券 豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース
クラスA受益証券 米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース
クラスA受益証券 豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型
クラスA受益証券 米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型

クラスA受益証券は、他のすべての適格投資家に対して発行され、発行される受益証券の申込価格の3%（税抜き）を上限とする販売手数料を課せられる。管理会社は、豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型および米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型に関して分配方針に従い毎月分配金の支払を行う予定である。管理会社は、豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コースおよび米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コースに関して年次の分配金の支払を行う裁量を有する。

副管理会社は、2016年5月1日付で、その名称をエムユージーシー・ルックス・マネジメント・エス・エイからMUFGRルックスマネジメントカンパニーS.A.へ変更し、また管理会社、管理事務代行会社、保管会社および名義書換事務代行会社は、その名称をミツビシUFJグローバルカストディ・エス・エイからルクセンブルク三菱UFJインバスターサービス銀行S.A.へ変更した。

2016年5月10日付の受託会社および管理会社の合同書面決議に従い、ファンドのすべての受益証券は、2016年7月8日現在の受益証券1口当たりの純資産価格で強制的に買戻され、かつファンドは同日付で償還された。

注2 重要な会計方針の要約

本財務書類は、ルクセンブルグにおいて投資信託に適用ある一般に認められた会計原則に従い作成されている。注記14に詳述されているように、ファンドのすべての受益証券は、2016年7月8日現在の受益証券1口当たりの純資産価格で強制的に買戻され、かつファンドは同日付で償還された。これは、2016年5月10日付の受託会社および管理会社の合同書面決議に従ってなされた。本財務書類は、清算会計基準に基づいて作成されている。

有価証券およびデリバティブへの投資の評価

- (i) 額面価格で取得された預金証書およびその他の預金は、その元本金額に、取得日から発生済みの利息を加えた金額で評価される。
- (ii) ディスカウントまたはプレミアム付の価格で取得された預金証書は、これらに関する通常の取引慣行に基づき評価される。
- (iii) 証券取引所に上場されるか、またはその他の組織化された市場で取引される投資対象は、入手可能な最終価格で評価される。ただし、証券取引所に上場されているものの、当該証券取引所の市場外または店頭市場においてプレミアム付またはディスカウントで取得または取引されている投資対象の価値は、当該投資対象の評価日現在のプレミアムまたはディスカウントの水準を考慮した上で評価される。
- (iv) 未上場有価証券は、投資運用会社が適切であると判断する場合、同一または類似の有価証券の直近の取引およびブローカー・ディーラーまたは公認の値付業者から入手した評価情報を考慮した上で、投資運用会社により誠実に決定される公正な市場価格で評価される。
- (v) 決済会社において扱われもしくはこれを通じて取引されるデリバティブ商品、取引所において扱われるデリバティブ商品、または金融機関を通じて取引されるデリバティブ商品は、当該決済会社、取引所または金融機関により値付けされた直近の公式な決済価格を参照して評価される。
- (vi) 利付有価証券に発生した一切の利息（ただし、かかる利息が当該有価証券の元本額に含まれている場合を除く。）
- (vii) 前記の評価方法にかかわらず、何らの評価方法も定められていない場合、または管理会社がいずれの評価方法も実行可能または適切ではないと考える場合、管理会社は、投資運用会社と協議の上で、かかる状況において公平であると管理会社が考える評価方法を誠実に使用する権利を有する。

その他の資産

宣言されまたは既に発生しかつ未受領の前払費用、現金配当および利息の価値は、その全額とみなされるものとする。ただし、管理会社がかかる費用等が全額支払われまたは受領される可能性が低いと判断する場合にはこの限りでない。かかる場合、これらの価値は、その真の価値を反映するため、管理会社が適切と考える割引を行った上で決定されるものとする。

有価証券の売却にかかる実現純（損）益

有価証券の売却にかかる実現純（損）益は、売却有価証券の平均取得原価に基づいて計算される。

為替換算

本財務書類は、米ドルで表示されている。米ドル以外の通貨で表示される銀行勘定、投資有価証券およびその他の資産または負債は、期末現在の適用ある実勢為替レートで米ドルに換算される。

米ドル以外の通貨で表示される収益および費用は、取引日の適用ある実勢為替レートで米ドルに換算される。

実現為替損益および未実現為替損益の変動は、運用計算書および純資産変動計算書に計上される。

2016年7月8日（償還日）現在、使用された為替レートは以下の通りである。

1 米ドル =	1.324416	豪ドル
1 米ドル =	0.906249	ユーロ
1 米ドル =	0.771605	英ポンド
1 米ドル =	100.545000	日本円

投資有価証券の取得原価

米ドル以外の通貨で表示される投資有価証券の取得原価は、取引日の適用ある為替レートで米ドルに換算される。取得原価は、取得時の平均為替レートで計上される。

投資収益

受取利息は、発生主義で認識される。

為替予約契約

未決済の為替予約契約から生じる未実現損益は、当該日に適用ある為替予約価格に基づき、評価日に決定され、純資産計算書に計上される。

為替予約契約から生じる実現損益は、運用計算書および純資産変動計算書に認識される。

設立費用

2016年7月8日（償還日）現在、設立費用はすべて償却されている。

注3 未払費用

	米ドル
代行協会員報酬 (注11)	4,601.54
販売報酬 (注10)	13,804.68
投資運用報酬 (注6)	18,320.21
管理報酬、保管報酬、管理事務代行報酬 および名義書換事務代行報酬 (注9)	2,473.23
その他の費用	37,847.82
専門家報酬	18,198.98
副保管報酬	3,583.21
副管理報酬 (注7)	503.81
受託報酬 (注8)	2,704.92
合計	<u>102,038.40</u>

注4 その他の費用

その他の費用は、総額38,212.64米ドルで、内訳は以下の通りである。

	米ドル
弁護士報酬	30,364.75
その他の費用	5,000.00
立替費用	1,223.63
印刷費用	196.68
報告書作成費用	1,427.58
合計	<u>38,212.64</u>

注5 税金

ケイマン諸島には、現行法規制の下、所得税、法人税、キャピタル・ゲイン税その他の税がない。受託会社は、ファンドのために、ケイマン諸島の信託法（2009年改訂、その後の変更を含む。）に基づき、ケイマン諸島内閣長官に対し、ファンドの設定後50年の間に制定される、所得もしくはキャピタル資産もしくはキャピタル・ゲインもしくは利益に課せられる税金もしくは課徴金、または資産税もしくは相続税の性質を有する何らかの税金を課す法律が、ファンドに発生した利益もしくはファンドに保有される資産に対し、または当該利益または資産に関して受託会社もしくは受益者に対し、適用されないものとする旨の約定を申請しており、これを取得している。

注6 投資運用報酬

投資運用会社は、ファンドの純資産総額の年率0.80%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

注7 副管理報酬

副管理会社は、ファンドの平均純資産総額の年率0.022%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計算され、四半期毎に後払いされる。

注8 受託報酬

受託会社は、ファンドにより支払われる純資産総額の年率0.01%（ただし、ファンドに関する最低年間受託報酬を10,000米ドルとする。）の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。前記の報酬に加え、受託会社は、ファンドの資産から、信託証書に基づきファンドに関するその義務を履行するにあたり負担したすべての立替費用の払戻しを受ける。

注9 管理報酬、保管報酬、管理事務代行報酬および名義書換事務代行報酬

該当する四半期中、管理会社、保管会社、管理事務代行会社および名義書換事務代行会社に支払われた報酬は、ファンドの純資産総額の年率0.108%である。

ファンドは、ファンドが負担する副保管報酬が課される。

注10 販売報酬

日本における販売会社は、クラスA受益証券の純資産総額の年率0.60%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

注11 代行協会員報酬

代行協会員は、クラスA受益証券の純資産総額の年率0.20%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

注12 ポートフォリオの変動

2016年7月8日（償還日）に終了した期間における、ファンドのポートフォリオの変動の詳細な明細表は、受託会社の登記上の事務所に請求次第、無料で入手できる。

注13 分配金

クラスA受益証券 豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型について、以下の分配金が支払われた。

分配落ち日	支払日	分配率	合計金額	通貨
2016年3月22日	2016年3月29日	0.65	5,626.61	豪ドル
2016年4月21日	2016年4月27日	0.65	5,626.61	豪ドル
2016年5月23日	2016年5月26日	0.65	5,372.94	豪ドル
2016年6月21日	2016年6月27日	0.65	5,322.00	豪ドル
			<u>21,948.16</u>	

クラスA受益証券 米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型について、以下の分配金が支払われた。

分配落ち日	支払日	分配率	合計金額	通貨
2016年3月22日	2016年3月29日	0.63	6,829.40	米ドル
2016年4月21日	2016年4月27日	0.63	6,829.40	米ドル
2016年5月23日	2016年5月26日	0.63	6,829.40	米ドル
2016年6月21日	2016年6月27日	0.63	6,531.09	米ドル
			<u>27,019.29</u>	

注14 ファンドの償還

2016年5月10日付の受託会社および管理会社の合同書面決議に従い、ファンドのすべての受益証券は、2016年7月8日現在の受益証券1口当たりの純資産価格で強制的に買戻され、かつファンドは同日付で償還された。強制買戻しは、ファンドの償還に関連する一切の費用または手数料も控除することなく行われた。

償還手取金は、2016年7月13日付で、受益証券クラスについて以下の通り投資者に支払われた。

	発行済 受益証券 口数	通貨	受益証券 1口当たり 純資産価格	金額
クラスA受益証券 - 豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	57,961.828	豪ドル	119.59	6,931,552.58
クラスA受益証券 - 米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース	20,180.146	米ドル	89.89	1,813,952.97
クラスA受益証券 - 豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	8,187.697	豪ドル	83.97	687,544.84
クラスA受益証券 - 米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型	10,366.814	米ドル	58.20	603,301.20

受託会社および／または管理会社は、ファンドの償還に関連する、もしくは償還から生じる一切の費用等（その他の費用、手数料、経費、受託会社または管理会社が被る、行うもしくは認識する請求および支払要求）の引当金全額を確保しなければならない。

V. 投資信託財産運用総括表

信託期間		投資信託 当初払込日	2011年9月15日		投資信託終了時の状況	
		投資信託 終了日	2016年7月8日		資産総額	8,266,648.68米ドル
区分		投資信託 当初払込時	投資信託 終了時	差引増減	負債総額	102,038.40米ドル
					純資産総額	
受益権口数	豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	33,837.000口	57,961.828口	24,124.828口	豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	57,961.828口
	米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	92,722.000口	20,180.146口	△72,541.854口	米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	20,180.146口
	豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	184.000口	8,187.697口	8,003.697口	豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	8,187.697口
	米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	728.000口	10,366.814口	9,638.814口	米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	10,366.814口
元本額		31,364,550.59 米ドル	8,164,610.28 米ドル	△23,199,940.31 米ドル	1口当たり 豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	119.59豪ドル
					米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	89.89米ドル
					豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	83.97豪ドル
					米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	58.20米ドル
毎計算期末の状況						
計算期	元本額 (米ドル)	純資産総額 (米ドル)	1口当たり 純資産価格		1口当たり分配金	
					金額	分配率 (%)
第1期	31,364,550.59	38,007,679.12	豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	105.31豪ドル	該当事項はありません。	
			米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	111.16米ドル	該当事項はありません。	
			豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	103.63豪ドル	1.95豪ドル	1.88
			米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	109.17米ドル	1.89米ドル	1.73
第2期	38,007,679.12	28,878,769.07	豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	112.34豪ドル	該当事項はありません。	
			米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	112.30米ドル	該当事項はありません。	
			豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	102.76豪ドル	7.80豪ドル	7.59
			米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	102.44米ドル	7.56米ドル	7.38
第3期	28,878,769.07	20,727,892.33	豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	117.89豪ドル	該当事項はありません。	
			米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	102.96米ドル	該当事項はありません。	
			豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	99.74豪ドル	7.80豪ドル	7.82
			米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	86.42米ドル	7.56米ドル	8.75
第4期	20,727,892.33	14,139,088.44	豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	121.29豪ドル	該当事項はありません。	
			米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース	92.55米ドル	該当事項はありません。	
			豪ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	94.37豪ドル	7.80豪ドル	8.27
			米ドル建て(豪ドル買い予約付き) 投資コース 毎月分配型	70.76米ドル	7.56米ドル	10.68

第5期	14,139,088.44	8,498,008.89	豪ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース	118.21豪ドル	該当事項はありません。	
			米ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース	82.47米ドル	該当事項はありません。	
			豪ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース 毎月分配型	84.32豪ドル	7.80豪ドル	9.25
			米ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース 毎月分配型	55.75米ドル	7.56米ドル	13.56
第6期	8,498,008.89	8,164,610.28	豪ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース	119.59豪ドル	該当事項はありません。	
			米ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース	89.89米ドル	該当事項はありません。	
			豪ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース 毎月分配型	83.97豪ドル	2.60豪ドル	3.10
			米ドル建て（豪ドル買い予約付き） 投資コース 毎月分配型	58.20米ドル	2.52米ドル	4.33

(注) 当初申込期間における1口当たり純資産価格は、豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コースおよび豪ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型は100豪ドル、米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コースおよび米ドル建て（豪ドル買い予約付き）投資コース 毎月分配型は100米ドルでした。

VI. お知らせ

ファンドは、2016年7月8日に償還いたしました。